

令和8年度高志中等教育学校5学年フィールドワーク 提案書作成要項

令和7年5月7日

新潟市立高志中等教育学校

1 フィールドワークのテーマ・ねらい

～地域未来を想像～

今、学び深めていることは将来「人の生活」に、ひいては「人の幸せ」にどう影響をしていくのか
自分はどうなりたいのか（未来）、だから今何を学び深めていきたいのか（現在）

- ・拠点都市での活動を通して、その都市が持つ機能・国際化の現状を知ることによって国際的視野と多角的にとらえ柔軟に考える力を養う
- ・他の国や地域の人々と積極的に関わるコミュニケーションの力を身につける
- ・他の国や地域の特色や良さ、抱える課題について考察する力を身につける

2 フィールドワークでの活動について

テーマ・ねらいに添って当校がこれまで取り組んできた学びを、現地で英語を用いてコミュニケーションをとる活動を通じて、学びを深め、英語力を発揮する機会となるように計画していく。

(1) 大学や企業等の研究者や経営者とのかかわり

- ・様々な社会課題の解決に向けて取り組んでいる行政・大学及び民間企業との調査活動の設定

(2) 歴史文化や環境を知るための班別自主研修の設定

- ・地方大都市で習慣、文化、建造物などを知る班別自主研修の設定

3 提案書の作成

(1) 様式

- ①A4版 横 17部提出
- ②宿泊先・見学先（候補地・施設）のパンフレット等を17部提出

(2) 提出内容

- ①旅行の行程表（時刻・宿泊先・活動を明記する）
- ②代金内訳書（交通費・宿泊費・食費・入場料等・諸経費・その他の添乗料保険料等を明記する）
- ③各種活動（研修）のプラン・モデルコース（施設、企業、大学訪問など）
- ④事故防止・安全対策・保険（海外旅行傷害保険の内容明記）

(3) 見積もり限度額

30万円程度（消費税及び地方消費税を含む、ただし燃料サーチャージを除く）

(4) 条件

- ・現地までの移動手段、現地での交通手段・宿泊施設が確実に確保されていること。
- ・テーマに基づいた探究型の学習プランが含まれていること。
- ・事前学習の段階から事後学習まで、当校と協力して準備にあたれること。（現地企業へのアポ取りを含めた調整など）
- ・出発地から複数の添乗員が同行可能であること。
- ・修学旅行中の保険に加入すること。
- ・天候不順等での飛行機が運航できない場合の対応がなされていること。

(4) 提案のポイント

- ◎提案額（税込み）（キャンセル規定のわかるものを添付すること）
- ◎フィールドワークのねらい・テーマにもとづき、生徒たちの課題探究活動が可能となるような活動及び取組を盛り込む。 ※現地大学での活動、日系企業訪問など
- ◎英語を用いた生き方、環境等のテーマを設定し小グループでのディスカッション場面の設定を盛り込む。
- ◎過去の実績を基に、具体的にどのような方面でどのような活動ができるかを明記する。
- ◎添乗員は経験が豊富であり、現地の情報に精通している。（事業社における当該海外修学旅行の担当者の業務経験年数・実績）
- ◎現地及び日本国内におけるサポート及び危機管理対策とその体制
- ◎交通機関は安全面・衛生面・生徒管理の面で安心して利用できるとともに、効率よく移動できる手段である。
- ◎ホテルは安全面・衛生面・生徒管理の面で安心して利用できる施設である。
- ◎感染拡大等の事情により当日の実施が困難な場合の対応が適切である。

3 提案書の取扱い

- (1) 提案書提出後の記載内容の追加及び変更は認めない。ただし、選定作業に必要なものを選定委員会が追加提出を求めることがある。
- (2) 提案書は返却しない。
- (3) 提案書は複製する場合がある。
- (4) 提案書は取扱旅行社の選定以外には使用しない。
- (5) 提案書は新潟市情報公開条例に基づき、公表する場合がある。